

～自分の為に、そして社会の為に～

手話教室受講生募集

耳の不自由な人達とのコミュニケーションの手段として手話があります。

福祉の発展と手話奉仕を目的に、手話教室を開催しています。

興味のある方は是非教室に足を運んでみてください。



- ☆場 所:田沢湖総合開発センター
- ☆参加費:お茶代及び資料代として
(加入月500円、以降毎月300円)
- ☆講 師:小松龍子氏・永井慎吾氏
- ☆申込・問合せ:田沢湖公民館 TEL(43)1061

ベルマーク運動にご協力ください

1960年から始まったベルマーク運動に、仙北市内の公民館も昨年から参加しています。

ベルマーク運動は、活動の一部がへき地学校や養護学校等に教育援助資金として寄付される、社会的に非常に優れた運動です。このベルの形には、「国内外のお友達に“愛の鐘”を鳴り響かせよう」という意味があります。

「無理なく無駄なく根気よく!」収集箱は公民館の窓口等に設置してありますので、皆様のご協力をお願いします。

不明の点等ございましたら、お気軽に公民館職員にお問合せください。



『春の吟行会』

4月30日、東海林勇一先生、大牧徳二郎先生を講師に、西木の2つの文芸教室合同で、内陸線の車窓から眺める景色を題材に、吟行会を開催しました。

連休中のためか、車内は旅行客でほぼ満席の状態、相席をお願いしながら旅の話題に花を咲かせていました。

研修会場へ到着してからは作品をまとめ、参加者で披講・互選・講評を行い、春の一日を楽しみました。

作品の一部は次のとおりです。



短歌の部

沿線の枯れたる茅の根元より新芽の立らて陽射しはげゆし
佐藤愛子
麿線の岐路に立ち居る内陸線農婦手を振り存続祈るか
藤村宗人
車窓より残れる雪を惜しみつつ変わる景色に心乗せゆく
芳賀武志
滔々と奥の阿仁川蛇行して今を盛りに花辛夷見ゆ
大牧山郭

俳句の部

一本の枝垂桜や笑内
村上新子
うぐいすの初音乗り込む無人駅
大牧山郭
春惜しむラーメン匂う内陸線
竹村アケノ
麿線の噂らほら山笑う
藤村宗人
老いなりに咲かす術あり木瓜の花
芳賀武志
吟行の電車満員四月尽
橋本敦子

お山囃子の太鼓教室

今年も田沢湖公民館主催で開催しています。受講生も昨年6月の開講時から少しずつ増え、今では10名となりました。

現在の参加者は全員小学生です。休憩時間になればすぐに鬼ごっこをしたり漫画を読み始めたり…やんちゃな面も多々見られますが、練習に入れば真剣そのもの。「太鼓を習いたかったから…」と部活や手踊り、また他の習い事などの合間に参加しています。将来はきっと角館のお祭りを支えてくれることでしょう。

講師の平岡誠喜さんによりますと、「がんばればお山で太鼓を叩けるよ!」とのこと。ぜひ参加してみませんか?随時参加者を募集しています。毎月第1、第3木曜日の午後7時半～神代就業改善センターで練習しています。

申込・問合せは田沢湖公民館(TEL43-1061)までお願いします。



公民大学6月号予定表

内容	日	時刻	会場
郷土研究 学科	10	13:30	角館樺細工 伝承館
書道学科 (研究)	4・18	13:30	角館公民館
書道学科 (専門)	11・25	13:30	角館公民館
園芸学科	12・26	9:30	豊心園
陶芸学科 (1班)	3・17	9:30	陶芸実習室
陶芸学科 (2班)	5・19	9:30	陶芸実習室

角館公民館 TEL(54)1110